



2

2018 FEBRUARY

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成30年2月 No.625

毎月1回1日発行

- 2 ご成人おめでとうございます
- 5 みんなでともに乗り越えよう
- 7 法律知識／賠償請求はお済みですか？
- 8 税の申告はお早めに
- 10 保健だより
- 11 子育て広場
- 12 みんなの図書館／ADR
- 13 まるしえコーナー／浪江町からのお知らせ
- 14 まちの話題
- 16 情報ぴっくあっぷ
- 31 浪江のこころ通信
- 36 連絡先一覧

今月の表紙

変わらない絆 友人との再会 あふれる笑顔

祝 平成30年浪江町成人式（1月7日 浪江町地域スポーツセンター）



祝 平成30年 浪江町成人式



浪江地区

ご成人 おめでとう ございます

1月7日、平成30年浪江町成人式が浪江町地域スポーツセンターで行われました。ふるさと浪江での開催は7年振り。出席した新成人117名は、故郷への思いとはたちの志を胸に、堂々と羽ばたいていきました。郷里での友人・恩師との再会に、皆さんの笑顔があふれていました。



誓いの言葉



●新成人代表●
山本 幸輝さん
(大堀地区)

私たちが今日この場に至るまで様々な困難を乗り越えてきました。特に、日本に大きな災害をもたらした、東日本大震災や福島第一原子力発電所事故。そして、度重なる避難生活、あれから7年が経とうとしている今、私たちはようやく浪江に帰ることができました。各々が様々な思いを抱きながらも、生まれ育った浪江の町で、盛大な式を挙げていただけることを、大変幸せに思います。

皆さんは20年間、どのような人生を歩んできましたか？決して楽しただけの20年間ではなかったのではないかと思います。苦しいこと、つらいこと、思い出したくない過去、数え切れない後悔があるのではないのでしょうか。浪江町も震災から7年が経とうとしています。その姿は大きく変わってしまいました。

思い出のあの場所は無くなってしまい、もしくは私たちが知っているあの場所とは全く違うものになっています。街を歩くと、震災から7年が経とうとしている今でも手付かずの建物があり、やるせない気持ちにもなります。しかし、私たちに飛び込んでくる浪江町のニュースは決して悲しいものばかりではありません。昨年の3月には浪江町に人が住めるようになり、夏には盆踊りが開催され、秋には様々なスポーツイベントで成果を取め、そして11月には十日市が震災後初めて浪江町内で開催されました。浪江町の明るいニュースを聞くことは、悩みに尽きない生活でも、私たちの心の支えになったのではないのでしょうか。

震災後7年、変化が激しい中でも、変わらないものも、もちろんあります。それは今日この場に集まった友人たちとの絆です。常日頃顔を合わせる友人から震災以降初

めて顔を合わせる友人、もしかすると、7年間共に時を過ごしていない友人とでも、私たちは以前にも増して強い絆を感じたのではないのでしょうか。それも、ここ浪江町での思い出があったからこそだと思います。これからの浪江町は、今までの以上の困難にさらされること予想されます。人口問題、財政問題、未だ解除されていない帰還困難区域の問題、困難の数は数えることができないほどです。しかし、浪江町民には数えられないほどの武器が、浪江に過去にも幾度の大きな自然災害の被害に遭ってきました。それでも私たちの先人は、諦めず浪江の復興を成し遂げ、震災以前の過ごしやすい浪江をつくってくださいました。私たち浪江町民にはそんな先人たちの思い、心の奥でしか感じられないような感覚を兼ね備えているはず。そして私たちに、あの東日本大震災でも切り裂くことができなかった絆があります。その絆はここにいる町民だけではなく、ここにはいない町民とももちろんつながっています。幾度の災害に遭っても立ち上がる精神、そして私たち町民の絆があれば、浪江の復興は必ずや果たすことができると信じています。

これまでの歩んできた20年、どんな荒波も乗り越え今日この目を迎えることができたのは、何よりも家族のおかげです。時には心もとない言葉を掛けてしまうことや、身勝手な行動で振り回してしまいましたが、どんな時でも心の支えになったのは両親の温かい存在でした。また、多くの思い出を共有してきた友人、道を正してくださった恩師、常日頃自分たちを気にしてくださる町民の方々、そして様々なご支援を賜りました日本全国の方々、皆さんの支えがなくては今日この場に立つことができませんでした。この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

最後になりますが、これまで培ってきた絆、これから得る人と人とのつながり、その一つ一つを大切にできる新成人を目指し、何事にも真摯に取り組む決意を申し上げます。誓いの言葉とさせていただきます。



大堀・蒔野地区



武会場



請戸・幾世橋地区



津島地区

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

「浪江町の復興加速に向けた協議会」が開催されました

平成29年12月15日、浪江町役場大会議室において、国・県・町等の関係者による第3回浪江町の復興加速に向けた協議会が開催されました。

協議会には、武藤原子力災害現地対策本部長や浜田復興副大臣らが出席され、浪江町の復興に向けた取組みの進捗状況確認とまちづくり・農林水産・産業分野における取組み状況について、意見交換が行われました。



企画財政課企画調整係
☎0240(34)0240

「浪江町健康関連施設整備検討委員会」が開催されました



平成29年12月22日、浪江町地域スポーツセンター会議室において、町民と有識者による第1回浪江町健康関連施設整備検討委員会が開催されました。

この委員会は、浪江町復興計画【第二次】の実現に向け、「まちづくりの核となるエリア」における介護関連施設、運動施設等、健康に関連する公共施設の配置計画案を策定し、委員会提言として町長に提出することを目的としています。

第1回委員会では、施設整備の方針や施設に関連したソフト事業等の意見交換を行いました。

企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240

「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が認定されました

平成29年12月22日、「浪江町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が、内閣総理大臣に認定されました。本計画の区域は、室原、末森および津島の3地域の一部で、合計面積は約661ヘクタールとなります。

町は今後、本計画に基づき、帰還困難区域全体の避難指示解除に向けた第1ステージとして、特定復興再生拠点区域におけるインフラ復旧や除染・家屋解体等を一体的に進め、おおむね5年後までにこの区域の避難指示解除を目指します。

企画財政課企画調整係 ☎0240(34)0240



●幾世橋地区●
浦原 一輝さん

この20年間決して楽な道のりではありませんでしたが、家族を始め多くの方々の支えと応援のおかげで無事に成人を迎えることができました。心より感謝しています。これからの人生は、今まで受

●請戸地区●
柴 綾花さん

本日、ふるさとである浪江町で多くの友人と一緒に、成人式を迎えることができたことに、今まで支えてくれた家族や友人、全ての方々に深く感謝いたします。

震災以降、私たちの生活は一変し、故郷を追われた私たちにしか分からない数多くの経験をしました。今後は、この経験から学んだことを生かし、社会人としての自覚と責任を持ち、浪江町の復興を担いながら21世紀を力強く歩んでいきたいと思っています。



●浪江地区●
清信 亮太さん

本日、成人式を迎えるに当たり、今まで自分を支えてきてくれた全ての方々に感謝いたします。今、浪江町で過ごした日々を思い返すと、楽しかったこと、悔しかったこと、つらかったこと、ほかにもたくさん思い出がよみがえり、懐かしさで胸がいっぱいになります。それと同時に、やはり自分自身の原点は浪江町にあるのだということを感じています。これから先、浪江町で育ったと

けたくさんの恩恵を少しずつ返していく時間だと思っております。学生の自分に今できることは、健康第一で今を一生懸命に生き、元気な姿を見せることです。これが福島に住む家族や全国各地に住むお世話になった方々への最大限の恩返しだと思います。そして、残りの2年間の学生生活で、これから私が故郷のために何ができるかをしっかりと考え、覚悟を決めて行動していきたいです。

この度は誠にありがとうございます。この度は誠にありがとうございました。



●刈野地区●
木幡 大也さん

この度、無事に成人式を迎えることができ、今までお世話になった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。震災から6年が経ちましたが、また浪江町で集まることができ、大変うれしく思います。私たちは、これまで以上に発言や行動に責任を持たなけ

この度、浪江町で成人式を迎えることができ大変うれしく思います。両親を始め、今まで支えてきてくださった多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も感謝の気持ちを忘れずに、大人としての自覚を持ち、日々精進してまいります。

●大堀地区●
半谷 千尋さん

いうことを誇りに思い、自分の道を切り開いていけるよう、日々頑張っていきたいと思えます。



●津島地区●
佐藤 希美さん

ればなりません。自分の将来に向けて日々精進していきたく思います。

晴れて成人式を迎えることができました。20年間支えてく



さいました家族、先生方、私たちに関わってくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。私たちの原点はこの津島の学び舎にあります。保育所ではのびのびと自分らしく、小学校・中学校では人の温かさを感じられる学び舎に通うことができたのは一生の思い出です。支えてくださる人々への感謝の気持ちを忘れずに、これからの人生を歩んでいきたいと思っています。

町の農林水産業 再生に向けて

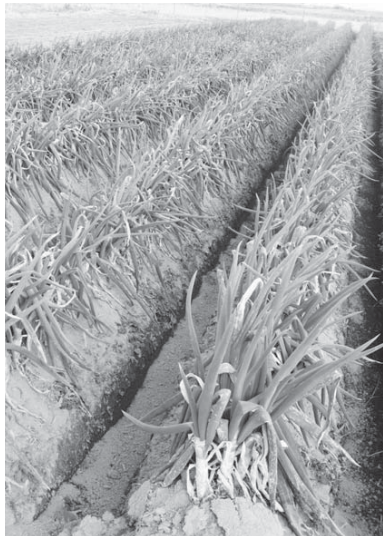
産業振興課農政係 0240(34)0245

農産物の出荷が進んでいます

浪江町産の長ネギと花きが出荷されました。

長ネギは、樋渡、牛渡および幾世橋の3軒の農家が昨年5月に定植し、鍋料理の時期に合わせて出荷できるよう生産したもので、昨年夏秋から順調に生育し、

元氣良く丸々と太ったネギに仕上がっており、12月下旬から平成30年1月中旬までに渡って出荷しま



浪江の温暖な気候によって、この時期に出荷できる花きを生産しており、月ごとに収穫でき

ました。平成30年度は、生産量を増加する計画です。

一方、花きについては、NPO法人Jinによるストックとキンギョソウの出荷が最盛期を迎えています。これらの花は、東京の大田市場でも好評価を得ており、花き生産農家には、新年早々明るい話題となっています。

る花を組み合わせて生産することで、通年の出荷が可能となっています。



海上安全と豊漁、復興を祈願

1月2日、請戸漁港で7年振りとなる出初式が行われました。

出初めでは、「第11高栄丸」を先頭に漁船18隻が大漁旗をなびかせ、次々と請戸沖に出港していきました。沖合いでは、海上安全と豊漁、請戸漁港の復興を願い、お神酒をささげました。



産業振興課農林水産係
0240(34)0246

農業委員会だより

※第6回※

農業委員会の許可件数（平成29年分）について

農業委員会に対する各申請は、避難指示の一部解除により、増加傾向にあります。

今回は、平成29年1月から12月までに農業委員会でも審議した申請等に係る許可件数についてお知らせします。

なお、農地を住宅や駐車場などに転用する場合は、農地法の許可が必要ですので、必ず事前に申請してください。

内 容		件数
農地法第3条 (農地の権利移動)の申請に係る許可	所有権移転	42件
	贈与	1件
	売買 交換	2件
	貸借権設定	5件
農地法第4条 (自己所有農地の転用)の申請に係る許可		4件
農地法第5条 (権利移動を伴う転用)の申請に係る許可	所有権移転	1件
	使用貸借権設定 (一時転用)	2件
現況確認証明の申請に係る許可		1件
農用地利用集積計画の決定		1件

※農地法第4条および第5条の許可については、30アール以下の農地で、農業委員会会長が許可権限を有する案件のみとなっています。平成29年中、県知事が許可権者となる案件についての申請はありませんでした。

浪江町農業委員会事務局（産業振興課内）
0240(34)0245

いつか役に立つ 法律 知識

No.14



弁護士 大橋 征平
総務課 主幹
(所属：福島県弁護士会)

今回は、公正証書遺言についてお話します。

遺言④(公正証書遺言)

公正証書遺言とは、遺言をする者が、公証人に遺言の内容を伝え、公証人がその内容を筆記して作成する遺言のことです。

公証人は、契約の内容などについて証明などをする仕事を任事として公証員です。中立公正な第三者である公証人の証明は強い効力があります。公証人が作成した遺言が覆ることはほとんどありません。公証人役場は、福島県では、福島市、郡山市、白河市、会津若松市、いわき市、相馬市にあります。公正証書を作成する場合は、政令で定められた手数料を支払うこととなります。例えば、1億円の遺産を1人の相続人に受け継がせる遺言を作成する場合、手数料は、4万3,000円となります。

公正証書遺言を作成する場合、2人以上の証人の立会いが必要となります。この証人は、将来相続人となる人等はなることができず、証人の当てが無い人は、料金を支払って、公証人に探して

もらうこともできます。

公正証書の場合、自筆証書遺言の際に必要となる家庭裁判所での検認が不要となります。前回までに、検認手続について説明しましたが、労力と時間がかかる手続です。検認手続を経なくて良いという大きな利点だと思えます。

また、公正証書遺言にもいろいろと方式がありますが、公証人が遺言を作成しますが、公証人が説明は省略します。なお、公正証書遺言は、公証人が遺言を作成してくれることから、方式違反のおそれはありません。この点も公正証書遺言の利点です。

さらに、公証人が遺言を管理してくれるので、紛失のおそれもありません。

公正証書遺言は、費用はかかりますが、紛失のおそれもなく、検認手続も必要なく、方式違反のおそれもないなど、相当の長所があります。遺言を残すのであれば、公正証書遺言を作成することをお勧めします。

次回も、秘密証書遺言について説明します。

第10回 帰還に伴う就労不能損害

賠償請求 はお済みですか？

東京電力の賠償は損害項目が多岐にわたっています。損害項目別にシリーズ化して解説しますので、ご一読ください。第10回は「帰還に伴う就労不能損害」です。
※「第6回 就労不能損害」(広報なみえ平成29年10月号掲載)でお伝えしている内容ですが、より詳しくお伝えするものです。

内容 原発事故時点において浪江町内(帰還困難区域を除く)に生活の本拠があった方で、収入が事故時点より減少し、平成30年3月末までに帰還された場合は、12か月を上限に賠償請求することができます。

浪江町の住所(原発事故時点)が旧避難指示解除準備区域・旧居住制限区域

平成30年3月までに帰還(居住開始)
帰還後も減収が続いている、または、帰還によって初めて減収が発生した。

「帰還に伴う就労不能損害」の賠償対象です。

帰還に伴って発生した「給与等の減収分」と「通勤交通費の増加分」が賠償の対象となります。(帰還し損害が発生した月から最大12か月間)

請求では帰還(居住)の場所および時期を確認するため、以下の書類の提出が必要となります。

- ①住民票の写し(平成30年3月以前の住定年月日の記載があるもの)
- ②以下のうち、いずれか1つ
 - ・電気等の検針票(平成30年3月以前の使用量の分かる記載があるもの)
 - ・賃貸借契約書のコピー(平成30年3月以前の契約開始日の記載があるもの)
 - ※町営住宅の場合は、入居許可書等
 - ・住居の修繕費用の領収書(平成30年3月以前の日付の記載があるもの)
- ③収入が分かる書類(就労不能損害と同じ)

東京電力
連絡先

原子力損害賠償全般 0120(926)404
受付時間：9時～19時(月～金曜日(祝日を除く))
9時～17時(土・日曜日、祝日)

総合窓口課賠償支援係
0243(62)1105

介護保険と確定申告について

確定申告において、①社会保険料控除として介護保険料、②医療費控除として介護サービスの利用料、寝たきりの方のおむつ代、③障害者控除として所得税法上の障がい者と同等と認定された要介護認定者の方がいる場合などについては、所得税控除の対象となります。

①社会保険料控除

平成29年1月から12月までの浪江町介護保険料は減免になっているため、浪江町に住所を有する65歳以上の方で該当する方はいません。(ただし、平成29年4月以降に浪江町へ転入し、介護保険料を納付した方は社会保険料控除の対象となります。)

②医療費控除

●介護保険サービス(居宅サービスや施設サービス)利用料等のうち、医療費控除の対象となるものは、「医療費控除対象額」と領収書に記載されているのみです。
●おむつ代の取扱い
寝たきりの状態で、治療上おむつの使用が必要な方については、おむつ代が医療費控除の対象となります。

▶対象者

おおむね6か月以上寝たきりの状態にあると認められ、治療上おむつの使用が必要な方

▶必要書類

《初めて控除を受ける方》

- 領収書
- 医師が発行する「おむつ使用証明書」
※証明書様式は介護福祉課介護係にあります。

《2年目以降の方》

- 領収書
- 医師が発行する「おむつ使用証明書」に代えて、町が発行する「おむつ代医療費控除証明書」でも可
※証明書の交付には、申請が必要になります。

③障害者控除

65歳以上で、介護保険の要介護認定を受けている方は、障害者控除を受けられる場合があります。

▶対象者

65歳以上の浪江町介護保険被保険者で、要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けている方のうち、要件に該当する方。(要件とは要介護認定に際し、町が収集した主治医意見書の日常生活自立度によります)

▶基準日

所得控除対象年の12月31日(被保険者が年の途中で死亡した場合は、当該死亡の日)

▶手続方法

《浪江町役場本庁舎・二本松事務所です申告する場合》
手続は不要です。

《上記以外の場合》

- 「障害者控除対象者認定書」の申請手続が必要です。申請書が必要な方は、介護福祉課介護係にご連絡ください。(町ホームページからもダウンロードできます)
- 「障害者控除対象者認定書」は申請書を審査の上、発行します。手続は、余裕をもって行うようお願いいたします。

☎介護福祉課介護係 ☎0240(34)0226

浪江町の申告相談

住民税(町民税・県民税)申告の相談を実施します。期間は下記のとおりです。**(役場では申告期間外の所得税確定申告の相談はお受けできませんので、十分ご注意ください)**

次に該当する方は、税務署で申告をしてください。町では受付できません。
▶消費税・贈与税・相続税・土地や株式の譲渡所得等がある方
▶青色申告の人

月 日	受付時間	受付会場
2月16日(金)	9時～15時	二本松事務所
2月17日(土)	申告休み	
2月18日(日)	申告休み	
2月19日(月)	9時～15時	二本松事務所
2月20日(火)		
2月21日(水)		
2月22日(木)		
2月23日(金)	申告休み	
2月24日(土)	申告休み	
2月25日(日)	申告休み	
2月26日(月)	9時～15時	二本松事務所
2月27日(火)		
2月28日(水)		
3月1日(木)		
3月2日(金)	申告休み	
3月3日(土)	申告休み	
3月4日(日)	申告休み	
3月5日(月)	9時～15時	浪江町役場本庁舎
3月6日(火)		
3月7日(水)		
3月8日(木)		
3月9日(金)	申告休み	
3月10日(土)	申告休み	
3月11日(日)	9時～15時	浪江町役場本庁舎
3月12日(月)		
3月13日(火)		
3月14日(水)		
3月15日(木)	申告休み	

※昨年と受付会場が異なります。ご注意ください。

確定申告書を国税庁ホームページで作成し、郵送で提出できます

確定申告期間中は、申告会場が大変混雑するため、長時間お待ちいただく場合があります。

ご自宅などで、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、ご自宅のプリンター等で印刷したものを郵送などで提出することができます。

詳しくは国税庁ホームページ「平成29年分確定申告特集」をご覧ください。

☎ <http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinkoku/shotoku/tokushu/index.htm>



税の申告はお早めに

2月16日(金)
～3月15日(木)

☎ 住民課課税係
☎ 0240(34)0224

所得税確定申告の相談は、全国の税務署が開設する申告会場で行うことができます。福島県内では、下記のとおり各税務署が申告相談会場を開設していますので、ご利用ください。

また、福島県外に避難されている方は、避難先最寄りの税務署の申告相談会場をご利用ください。町では、浪江町役場本庁舎および二本松事務所です相談・受付を行います。

福島県内税務署の確定申告 日程・相談会場

土曜日、日曜日および祝日は除きます。ただし、2月18日(日)および2月25日(日)は、ウィル福島アクティオろしまち(福島税務署開設)でのみ相談会場を開設します。また、受付時間は各会場で異なりますので、詳細は避難先最寄りの税務署にお問合せください。なお、開設期間以外の申告相談については、各税務署で行っています。

●申告相談日程

月 日	申告相談会場	
	福島税務署	福島税務署以外
2月16日(金)	○	○
2月17日(土)	申告休み	申告休み
2月18日(日)	○	○
2月19日(月)	○	○
2月20日(火)	○	○
2月21日(水)	○	○
2月22日(木)	○	○
2月23日(金)	○	○
2月24日(土)	申告休み	申告休み
2月25日(日)	○	○
2月26日(月)	○	○
2月27日(火)	○	○
2月28日(水)	○	○
3月1日(木)	○	○
3月2日(金)	○	○
3月3日(土)	申告休み	申告休み
3月4日(日)	申告休み	申告休み
3月5日(月)	○	○
3月6日(火)	○	○
3月7日(水)	○	○
3月8日(木)	○	○
3月9日(金)	○	○
3月10日(土)	○	○
3月11日(日)	申告休み	申告休み
3月12日(月)	○	○
3月13日(火)	○	○
3月14日(水)	○	○
3月15日(木)	○	○

●申告相談会場および連絡先

税務署	確定申告相談会場	電話番号
福島税務署	ウィル福島 アクティオろしまち(福島市鎌田字卸町10-1)	024(534)3121
会津若松税務署	会津アピオ内 アピオスペース(会津若松市インター西90)	0242(27)4311
郡山税務署	南東北総合卸センター イベントホール(郡山市喜久田町卸一丁目1-1)	024(932)2041
いわき税務署	イオンいわき店 2階(いわき市平字三倉68-1)	0246(23)2141
白河税務署	白河市産業プラザ人材育成センター(白河市中田140)	0248(22)7111
須賀川税務署	須賀川市産業会館 2階研修室(須賀川市花岡34-2)	0248(75)2194
喜多方税務署	喜多方税務署内(喜多方市字花園38)	0241(24)5050
相馬税務署	相馬市振興ビル 6階(相馬市中村字塚ノ町65-16)	0244(36)3111
二本松税務署	二本松市民交流センター(二本松市本町2-3-1) ※駐車場有料	0243(22)1192
田島税務署	田島税務署内(南会津町田島字寺前甲2939-2)	0241(62)1230

ご持参いただく書類等

- 左の各欄に該当する書類
- 印鑑(認印可、シャチハタ不可)
- マイナンバーカードや通知カード等、ご本人のマイナンバーが分かるもの
- 本人確認できるもの(免許証など)
- ご本人の通帳、キャッシュカード等の口座番号が分かるもの
- 確定申告書の控えまたは住民税申告書の控え(前年申告をした方のみ)
- 賠償金が分かる明細書(東京電力の賠償金を複数年に分けて申告している方のみ。最終年分の申告が終わるまで必要)

※会社等で年末調整している方で、その収入と所得控除に変更がない方は確定申告をする必要はありません。

※申告の内容によっては、左記の必要書類以外に必要な書類がある場合がありますので、事前に最寄りの税務署へお問合せください。

やってみよう！ダンベル体操

どなたでも参加できます。興味のある方はぜひご参加ください。

- ▷ **日** 2月16日(金)
 - ▷ **場** 浪江町役場本庁舎 3階301会議室
 - ▷ **時** 10時から11時30分まで
 - ▷ **内** ストレッチ、ラジオ体操、ダンベル体操など
 - ▷ **持** 水分補給用の飲み物
- ※ダンベルは町で準備します。
※動きやすい服装でご参加ください。

ダンベル体操は1日15分 いつでも・どこでも・誰でもできる体操です。本格的にトレーニングしたい人から日頃運動していない人まで、それぞれの体力に合わせてできる体操です。脳の活性化にもつなげることができますよ。



男性対象の教室も開催しています

… ■ 次回の男前体操 ■ …

- ▷ **日** 2月20日(火)
10時～11時30分
- ▷ **場** 浪江町地域スポーツセンター 会議室
- ▷ **対** 男性の方のみとなります



予防接種 忘れていませんか

対象年齢を越えると費用が自己負担となりますので、ご注意ください。

【麻しん・風しん】

区分	対象年齢	接種期間
1期	1歳以上2歳未満	1歳の誕生日の前日から2歳の誕生日の前日まで
2期	幼稚園年長児に相当する年齢	平成30年3月31日まで

【二種混合（破傷風・ジフテリア）】

▷ **対象年齢** 11歳以上13歳未満の方



☎ 健康保険課健康係 ☎ 0240(34)0249
☎ 0243(62)0168

- ◆ 予防接種をするときは、必ず母子健康手帳をお持ちください。
- ◆ 県外に避難している方は、避難先の市区町村にお問合せください。
- ◆ 不明な点はお問合せください。



高齢者肺炎球菌 ワクチン接種

接種期間は平成30年3月31日までです。

期間を経過すると費用が自己負担となりますので、ご注意ください。

(1) 平成29年度中に下表の年齢になる方

対象者	生 年 月 日
65歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日
70歳	昭和22年4月2日～昭和23年4月1日
75歳	昭和17年4月2日～昭和18年4月1日
80歳	昭和12年4月2日～昭和13年4月1日
85歳	昭和7年4月2日～昭和8年4月1日
90歳	昭和2年4月2日～昭和3年4月1日
95歳	大正11年4月2日～大正12年4月1日
100歳	大正6年4月2日～大正7年4月1日

(2) 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級に相当する程度の障がい）

※(1)(2)とも、過去に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は、無料接種の対象となりません。

※過去5年以内にこのワクチンを接種したことのある方は、再接種による注射部位の痛み、赤み、しこりなどの副反応が、頻度が高く、程度が強くなる場合がありますので、気を付けてください。

▷ 接種方法

● 県内にお住まいの方

直接医療機関に予約し、窓口負担なしで接種できます。浪江町の予診票を使用してください。

● 県外にお住まいの方

避難先の市区町村にお問合せください。市区町村によっては、無料で接種できない場合があります。一度実費をお支払いいただきますが、町で費用を負担しますので、ご連絡ください。



2月と3月の かもめっ子クラブ

- ◆ いわき市 3月1日(木) 10時～いわきみなえ交流館
- ◆ 郡山市 3月8日(木) 10時～コスモスふれあいセンター
- ◆ 南相馬市 2月22日(木) 10時～高平生涯学習センター
3月22日(木) 10時～高平生涯学習センター



子育て広場

子育てサロン「ぼかぼかテラス」第5回の様子をお伝えします。



平成29年11月8日(水)、浪江にじいろこども園で未就学児の保護者を対象にサロンを開催しました。

第5回は、浪江にじいろこども園の見学後、弘前大学の先生による放射線に関するお話を聴講しました。平成29年7月末に完成した園を見学した保護者の方からは、「明るくて落ち着く」、「木の香りがする」等の感想をいただきました。弘前大学の先生とお話では、雑談も交えながら放射性物質への不安や悩み等を相談しました。

今回、参加した方々は、子育てサロンに積極的に参加されていて、「また参加したい」と話されていました。平成29年度分は今回で最後になりましたが、平成30年度も引き続き開催しますので、お気軽にご参加ください。

☎ 浪江にじいろこども園 ☎ 0240(25)8619

毎月
第2土曜・日曜は
まるしえの日♪

浪江町仮設商店街

2月は
10日(土)
11時～14時
のみ

まち・なみ・まるしえ
machi nami marche

ステージ

11時～・13時～
演歌歌謡ものまね大行進！
夜桜冬美・美空りはびり
爆笑トーク！歌！パフォーマンス！

10日(土)

ふるまい

デコシャル(山形県河北町)による
チョコバナナ&チョコイチゴ
どちらも先着200本

12時～ 落語・紙切り・南京玉すだれ
はなし 嘶の会じゅげむいわき支店(いわき市)
山椒家 小粒

記念品 チョコレート菓子
先着200個

※都合により、内容等を変更する場合があります。ご了承ください。
駐車場は役場敷地内駐車場をご利用ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

お知らせ

2月11日(日)10時～14時
まち・なみ・まるしえ新春のご自慢大会 浪江ふれあいコンサート

申込み方法：当日受付(参加無料)(10時～)
「グランプリ」「特別賞」には賞品が授与されます。

出演者：門馬よし彦さん(浪江町出身)、牛来美佳さん(浪江町出身)

来場特典 甘酒、つみれ汁ふるまい(数量限定) 主催：特定非営利活動法人 笑顔革命

3月は10日(土) 11日(日)に開催します。

☎ 産業振興課商工労働係 ☎ 0240(34)0247

浪江町からのお知らせ

ごみの回収方法が変わります
(帰還困難区域を除く)

平成30年4月より、浪江町内におけるごみの回収方法は、震災前の方法に戻ります。

- 4月以降は町指定のごみ袋に入れてごみ出しをしていただきます●
指定ごみ袋の販売店やごみの出し方、資源ごみの分別方法、回収日等は決定次第、町広報紙等でお知らせします。

☎ 住民課除染環境係 ☎ 0240(34)0228

お詫びと訂正

広報なみえ平成30年1月号に同封のチラシに誤りがありました。お詫びして訂正します。
「3.古紙(古新聞、雑誌、段ボール等)について」の持込み先(誤)◎西台集会所敷地内 → (正)◎西台消防屯所南

2月の休館日

5日(月) 12日(祝・月) 18日(日) 19日(月) 26日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295
E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時～17時
※お気軽にご利用ください。



「未来の年表」人口減少日本でこれから起きること

河合雅司/著 講談社2017
少子高齢化・人口減少によって日本では今後どのような問題が起こるのか。第1部は政府や各関係機関等が発表している将来の人口推計を基に2065年までを時系列に沿って示し、第2部では、それらの問題への対策をいまだできる「10の処方箋」として具体的に提示しています。今後を生きて行く上で興味深い一冊です。



「いちまいの絵」生きていうちに見るべき名画

原田マハ/著 集英社2017

絵画の中から不思議な声が聞こえてくる。その声をキャッチして絵と会話をした少女時代…
物書きとなり、アートを愛する人間として絵画とまっすぐに向き合うようになり気が付いたことがある。
画家の思い、メッセージ、愛や苦悩が作家ならではの視点でつづる。いちまいの絵に会いにいきませんか。

読んでみませんか



「旅猫リポート」

有川浩/著 文藝春秋2012
ある事情があって、飼い主の悟と愛猫ナナは銀色のワゴンに乗って一緒に旅に出ます。その旅の目的は悟の同級生や初恋の人など懐かしい人々を訪ねること、そして、もう一つ理由が…
飼い主と猫の目線で、お互いの気持ちが分かりやすく描かれている心温まる作品です。悟と愛猫ナナの旅の結末とは…

原発事故による損害賠償でお困りの方へ
ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用いただけます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続が簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続の中で、センターの調査官が不明な点を丁寧に伺います。

手続が終了している21,399件のうち、8割強である17,548件※2が和解成立に至っています。
※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成29年12月末現在の件数です。(速報値)

最近の和解事例

避難指示解除準備区域(浪江町)に居住し、同町内の会社に勤務していた申立人(原発事故時70歳代前半)について、定年退職の予定がなく、勤務先には80歳代の従業員も勤務していたこと、申立人は健康状態に問題がなく、また、健康である限りは働き続けるつもりであったこと、申立人の年齢からは新たな就職先を見つけることが困難であること等の事情を考慮し、平成26年3月分から同年12月分までの就労不能損害の賠償(平成26年3月から同年7月までの原発事故の影響割合7割、同年8月から同年12月までの原発事故の影響割合5割)が認められた事例(和解事例1182)。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問合せ先

原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

花 いっぱいで迎えよう



平成29年12月21日、幾世橋集合住宅において、パンジーやビオラ、チューリップの球根をプランターに植えました。

この活動は、「お帰りをなさい。なみえっ子」をスローガンに、平成30年4月に開校予定のなみえ創成小学校・中学校に通う子供たちを温かく迎えようと、地域の方々など19人が集まり花と球根植えを行ったものです。

このプランターは、なみえ創成小学校・中学校の開校式や入学式等に、学校の昇降口や玄関前に並べられます。子供たちの笑顔がきれいに咲いた花々に包まれる。学校に通う子供たちの姿が待ち遠しいです。



双葉警察署長より 感謝状授与

平成29年12月22日、浪江地区防犯指導隊（隊長 君島勝見さん）に双葉警察署長から感謝状が贈呈されました。

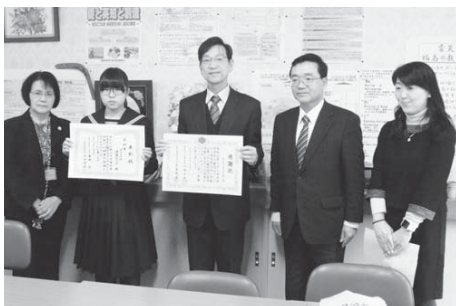
浪江地区防犯指導隊が、日頃から警察活動へ積極的に協力していることに対し、感謝状が贈られたもので、同日、隊長の君島さんから本間副町長へ報告をされました。



中学生 人権作文コンテスト表彰

浪江中学校3年生の渡邊なつみさんが、福島地方務局いわき支局長・いわき人権擁護委員協議会長より「奨励賞」を受賞しました。渡邊さんが応募した作文「何気ない一言」は、渡邊さん自身の体験から「何気なく発した言葉が、時と場合によっては、他者を傷つけることがあること」をつづった作文です。本年度はいわき支局管内42校から1,111編の応募がありました。

また、浪江中学校に対し、福島地方務局長・福島県人権擁護委員連合会長より感謝状が贈られました。



7年振り あるけあるけ初日詣



1月1日、浪江町内で、「2018あるけあるけ初日詣大会」が開催されました。

大会では、参加者約70名が早朝5時にまち・なみえ・まるしえを出発し、初日の出イベント会場の大平山霊園へ向かいました。

会場では、めんの旭屋によるなみえ焼そばやサンブラザ江戸銀による豚汁のふるまい、ローソン下加倉店のおでん、肉まん等の販売があり、温かい食べ物で暖を取りながら、会場に集まった約250名が日の出を待ちました。

6時50分頃、まばゆい光を放って初日が昇ると、参加者全員で新年の願いと町の復興を初日に込め、さらには、新春を彩る神楽が川添芸能保存会により披露されました。

大聖寺で除夜の鐘

大晦日の正午から、北幾世橋の大聖寺で除夜の鐘つきが行われました。

避難指示の一部解除後、初めての鐘つきでしたが、避難している町民が集まりやすいよう白昼の行事となりました。集まった約100名の方々と住職が、それぞれの思いを胸に108回の鐘を鳴らし、その鐘の音が町内に響き渡りました。



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっぴう変わった話題などの情報を募集しています。

企画財政課情報統計係
☎0240(34)0241

ありがとう
ございました

皆さまから義援金等の支援を
お届けいただきました。

平成29年12月19日
笠岡弦楽合奏団アニマート様（義援金）

浪江町防犯見守り隊 隊員募集

町は、町民自らが町内を守るという観点から防犯見守り隊を結成しています。この取組みにご協力いただける方を募集します。

- ▽募集隊員数 若干名
- ▽活動開始時期 平成30年4月(3月中旬に業務に必要な講習会等を実施します)
- ▽募集要件 (全ての要件を満たす方)
 - ①20歳以上(健康で運転に自信のある方)

東京電力ホールディングス株式会社からのお知らせ

■家屋の清掃(片付け)実施
浪江町内(帰還困難区域を除く)の住宅の清掃(片付け)を実施させていただきます。

▽内容
不要となった家財道具等の屋外(敷地内)への搬出および掃き掃除

▽区域
帰還困難区域を除いた区域

▽実施期間
3月18日(日)まで

▽受付時間
平日9時～12時、13時～16時

▽受付期間
2月28日(水)まで

■住宅への進入路等除草作業実施
ご自宅に一時帰宅される際に支障となっている自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの雑草について、除草作業を実施させていただきます。

▽内容
公道から自宅玄関までの進入路および1～2台分の駐車スペースの除草

▽区域
浪江町全区域

浪江診療所のお医者さん

浪江診療所 ☎0240(23)6173

■診療時間 9時～12時
14時～16時

■場所 浪江町役場本庁舎北西側

■診療体制 月・火・木・金曜日…木村医師
水曜日……………派遣医師
※第2水曜日午後は整形外科

■診療内容 内科・外科
※各種健診も行っています

仮設津島診療所のお医者さん

浪江仮設津島診療所 ☎0243(24)1431

■診療時間 9時～12時・14時～16時

2月
1日(木) 関根・木村(皮膚科)
2日(金) 関根(午前)・玉井
5日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
6日(火) 関根
7日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
8日(木) 今村(婦人科)
9日(金) 関根(午前)・玉井
13日(火) 関根
14日(水) 関根・西・村松(午後(内科))
15日(木) 木村(皮膚科)
16日(金) 玉井
19日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
20日(火) 関根
21日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
22日(木) 関根・今村(婦人科)
23日(金) 関根(午前)・玉井
26日(月) 関根(午前)・JCHO二本松病院(午後)
27日(火) 関根
28日(水) 関根・西・福島医大(午前(整形外科)・村松(午後(内科))
(先生の都合により変更あり)

*JCHO:独立行政法人地域医療機能推進機構

②平成23年3月11日に浪江町に住所のあった方

▽業務内容
浪江町内のパトロール、立入者や居住者への声掛け
※交替での活動となります。
※1日5時間程度、公用車で町内をパトロールします。

▽隊員の任期
平成31年3月31日まで

▽申込み方法
履歴書(任意様式)に必要事項を記入の上、左記まで提出してください。(窓口提出でも可)
〒979-1159 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地の2
浪江町役場総務課防災安全係宛

▽申込み締切
2月28日(水)必着
書類確認後、面接の上合否を決定します。

▽備考
町臨時職員ではなく、自主防犯組織としての活動となります。

浪江町地域スポーツセンター(浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2)

▽主催
浪江町芸術文化団体連絡協議会

▽場所
浪江町地域スポーツセンター(浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2)

▽日時
3月3日(土) 13時30分開会(入場無料)

浪江町地域スポーツセンター(浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2)

☎0240(34)0222

浪江町芸術祭開催

浪江町芸術文化団体連絡協議会の各団体による歌や踊り、演奏などの披露に加え、各自治会で制作している作品の展示を予定しています。皆さまのお越しをお待ちしています。


浪江町地域スポーツセンター(浪江町大字権現堂字下馬洗田5-2)

☎0240(34)3941

12月24日付けで水谷由克さん北幾世橋が教育委員会委員に任命されました。よろしく願います。

水谷 由克さん

ようしく 願います



浪江町役場いわき出張所 移転のお知らせ

平成30年4月に、いわき出張所が新しい場所へ移転します。

- 移転スケジュール
- 3月30日(金) 「いわき市文化センター」での業務終了
 - 4月2日(月) 「いわき合同庁舎」での業務開始
- 移転先詳細
- 所在地 〒970-8026 いわき市平字梅本15番地
 - 電話番号 ☎0246(24)0020 ※変更ありません
 - 業務時間 8時30分から17時15分まで



☎いわき出張所 ☎0246(24)0020


ここからは広告です。

引越も、不用品処分も、お掃除も、草むしりも、クロネコヤマトにお任せ下さい。

クロネコヤマトでは、快適に生活する為のあらゆるサービスを行っています。どんなことでもお気軽にご相談ください。

◆お引越作業 ◆入居前後のハウスクリーニング
◆不用品の処分 ◆エアコンのクリーニング
◆家電のクリーニング ◆草むしりや庭木の伐採なども

福島県いわき市平字下神谷字御城66-1
電話: 0246-34-8036
F D : 0120-008-008



被災者生活再建支援金の申請期間が1年延長になりました

自然災害により居住する住宅が全壊するなど生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し、生活の再建を支援する被災者生活再建支援金制度の申請期間が平成31年4月10日までとなりました。

▷支給対象となる被災世帯

平成23年3月11日現在、浪江町に居住の世帯で、東日本大震災（地震および津波）により被災し、住宅被害調査における住宅の被害程度が大規模半壊または半壊と判定された世帯 ※半壊の場合、住宅（母屋）をやむを得ず解体した場合のみ該当

▷支援金の支給額

支給額は、次の1と2の合算額となります。

1 基礎支援金

（住宅の被害程度に応じて支給する支援金）

住宅の被害程度	住宅の被害程度		
	全壊	大規模半壊	半壊解体
支給額	75万円	37.5万円	75万円
	単数世帯	100万円	50万円
	複数世帯		100万円

2 加算支援金

（住宅の再建方法に応じて支給する支援金）

住宅の再建方法	住宅の再建方法		
	建築・購入	補修	賃貸
支給額	150万円	75万円	37.5万円
	単数世帯	200万円	100万円
	複数世帯		50万円

※公営住宅または県の借上げ住宅による賃借は、加算支援金の対象外です。

☎ 住宅水道課住宅係 ☎ 0240(34)0232

町営住宅入居者募集（平成30年2月分）

町は、町営住宅（幾世橋集合住宅（福島再生賃貸住宅））の空き住戸について入居希望者を募集します。

新しい町営住宅への入居を希望される方は、「浪江町町営住宅募集要綱（申込み詳細資料）および申込書」を住宅水道課住宅係にご請求の上、お申込みください。

受付期間 2月8日(木)～2月21日(水) 当日消印有効

※高齢者世帯等や平成30年4月1日時点で中学校卒業前の子供のいる世帯については、抽選の際、優先的に扱います。詳しくは募集要綱をご確認ください。

※住宅を見学することができます。ご希望される場合は、住宅水道課住宅係へご連絡ください。

住宅名称	住宅分類	募集住宅概要	入居予定時期	想定家賃
幾世橋集合住宅	浪江町 福島再生賃貸住宅	鉄筋コンクリート造 5階建集合 1LDK 56㎡ (車いす2戸/高齢者6戸) 3DK 58㎡ (11戸)	平成30年 4月	1LDK : 10,000円～53,400円 3DK : 10,400円～55,200円

☎ 住宅水道課住宅係 ☎ 0240(34)0232

▷申請に必要な書類

1 基礎支援金

	全壊	大規模半壊	半壊解体
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②住民票謄本(原本)	○	○	○
③建物リ災証明書(原本)	○	○	○
④申請者の預金通帳の写し	○	○	○
⑤解体証明書		△	○

※申請の際は、必要書類を確認の上、提出ください。

2 加算支援金

	建築・購入	補修	賃貸
①被災者生活再建支援金支給申請書	○	○	○
②契約書の写し	○(※)	○	○
③申請者の預金通帳の写し	○	○	○

※「建設・購入」の場合は、建物所在地、規模、取引金額、工期、引渡し日、契約締結日および契約者の住所・氏名・押印のあるページをコピーしてください。

▷申請期間

- 1 基礎支援金 平成31年4月10日まで
- 2 加算支援金 平成31年4月10日まで

大堰相馬焼 春の新作展

浪江町の伝統的工芸品「大堰相馬焼」の窯元による新作発表とせと市を開催します。
7窯元の500点を超える作品が並ぶほか、物産展やワークショップなどのイベントも同時開催します。皆さまのご来場をお待ちしています。

▽開催日時

3月2日(金)～4日(日)
10時～17時
(最終日のみ16時まで)

▽開催場所

福島空港 国内線ビル
2F・3F 特設会場

▽参加窯元

春山窯(菅原陶器店)、いかりや窯、近徳京月窯、栖鳳窯、半谷窯、松永窯、あさかの窯
☎ 産業振興課商工労働係
☎ 0240(34)0247

水道管の凍結防止について

気温が氷点下4℃以下になると、水道管が凍結するおそれがありますので、ご注意ください。

▽凍結防止のポイント

- 水抜栓にて水を抜く
- あらかじめ水抜栓の場所と動作の確認をしてください。
- 外気にむき出しとなっている水道管を保温する
- 発泡スチロール製の保温材やタオルを巻いて保温してください。
- 上水道メータボックスの中の保温する
- 保温材や布切れなどをビニール袋等に入れて、ボックス内を保温してください。

▽凍結した場合

凍結箇所にはタオルを置き、その上からお湯をかけてください。(凍結箇所には直接お湯をかけると、管が破損する可能性があります)

▽浪江町内で修繕が必要になった場合

浪江町指定給水装置工事業者へ依頼してください。
※上水道の開栓も随時行っています。(帰還困難区域は除く)開栓を希望される方は、ご連絡ください。

☎ 住宅水道課上水道係
☎ 0240(34)0234

ここから下は広告です。

二本松法律事務所
NIHONMATSU LAW OFFICE

TEL: 0243-23-0795 予約制

初回相談無料! 土曜日も相談対応!

月～土(電話受付は平日のみ) 弁護士: 井上 航
二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階
9:00～17:00 ACCESS▶警察署隣・NTTドコモ右隣入口

http://nihonmatsu-lawfirm.jp

つながる ところ

町民の皆さんからお寄せいただいた情報を掲載します

「安波祭」を開催します

震災からの復興と海上安全・豊漁および豊作を祈念し、苕野神社境内で「安波さま」を開催します。皆さまのお越しをお待ちしています。

■開催日時 2月18日(日) 10時から
■場所 苕野神社 境内(浪江町請戸)
■内容
1 神事
2 雅楽奉納(品川区雅楽同友会)
3 神楽奉納
4 田植踊奉納

☎ 苕野神社氏子総代長 渡部 忍
☎ 090(2279)9028

浪江町東日本大震災7周年 追悼式のお知らせ

平成23年3月11日、午後2時46分に発生した震度6強の地震および沿岸部を襲った大津波により、浪江町内での死者・行方不明者が180余名にのぼり、600棟以上の家屋等が流出するなどの甚大な被害を受けました。

お亡くなりになった方々のご冥福と行方不明者の方々が一日も早くご家族のもとへお帰りになることをお祈りし、町主催による追悼式を執り行います。

■日時 平成30年3月11日(日) 13時から
■場所 如水典礼さくらホール
(浪江町大字高瀬字原田2番地)

※ご遺族の方に追悼式開催のご案内を送付しています。出欠回答票を返送されていない方につきましては、ご返送くださいますようお願いいたします。

☎ 介護福祉課福祉係 ☎ 0240(34)0238

田村市船引町で営業しています。

特選ツアー(福島空港発着)
★30年3月25日(日)出発
淡路島・小豆島・国宝姫路城花巡りの旅2泊3日
参加旅費:大人¥108,000-(4名～5名1部屋利用・個室利用別途)
心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。

(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふなひきパーキング
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 敬一郎

車載型ホールボディカウンタによる 内部被ばく検査のご案内

町民の長期的な健康管理と放射線による健康不安軽減を目的として、全ての町民を対象に内部被ばく検査（ホールボディカウンタ）を実施しています。

福島県による車載型ホールボディカウンタの南相馬市およびいわき市での検査日程は下記のとおりです。

検査会場	実施期間	実施時間	予約受付期間	申込み先
浪江町役場 南相馬出張所 (南相馬市)	3月2日～9日 (4日・5日を除く)	9時～11時30分 13時～16時	2月8日 ～2月22日	浪江町役場南相馬出張所 ☎0244(23)1112 受付時間 平日 9時～17時
なみえ交流館 (いわき市)	3月13日～24日 (18日・19日を除く)	9時～11時30分 13時～16時	2月20日 ～3月2日	浪江町役場いわき出張所 ☎0246(24)0020 受付時間 平日 9時～17時

※受診をご希望の方は予約制となりますので、申込み先までご連絡ください。

※受診者には、後日、同意書を送付しますので、必要事項を記入の上、検査当日忘れずにご持参ください。

浪江町役場本庁舎敷地内および仮設津島診療所でもホールボディカウンタでの検査を実施しています。検査費用は無料です。お気軽にご利用ください。

■予約等の問合せ先■

浪江町役場車載型ホールボディカウンタ検査 ☎080(5744)0334

仮設津島診療所ホールボディカウンタ検査 ☎080(2113)1287

平成30年度 予備自衛官補を募集します

自衛隊福島地方協力本部では、次のとおり予備自衛官補を募集します。

募集項目	予備自衛官補（一般）	予備自衛官補（技能）
受付締切	平成30年4月6日(金)	
募集人員	東北方面隊管内（約100名）	東北方面隊管内（約20名）
応募資格 (平成30年7月1日現在)	18歳以上34歳未満（男女）	18歳以上で国家免許資格等を有する者 技能に応じ53歳～55歳未満（男女）
試験期日	平成30年4月14日(土)、15日(日)、16日(月)、17日(火)、18日(水)のいずれか1日を指定	
合格発表	平成30年5月18日(金)	
受験会場	受付時にお知らせします。	

※技能応募に必要な資格や受験案内の配布および試験に関する内容は、右記の地域事務所にお問合せください。

☎☎ 自衛隊福島地方協力本部相双地域事務所
〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2
☎☎0244(23)4712

第10回特別弔慰金の請求期間は 平成30年4月2日まで

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金（第10回特別弔慰金）の請求期間が残りわずかとなりました。請求期間を過ぎると、第10回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

▷支給対象者

平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- 1 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
- 2 戦没者等の子
- 3 戦没者等の①父母②孫③相父母④兄弟姉妹
※戦没者等の死亡当時、生計関係があったことなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。
- 4 上記「1」から「3」以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）
※戦没者等の死亡時まで、引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

▷支給内容

額面25万円、5年償還の記名国債
※避難先の市区町村でも申請できます。

☎ 介護福祉課福祉係 ☎0240(34)0238

シエイクアウトふくしまに参加しよう！
県下一斉安全確保行動訓練「シエイクアウトふくしま」が実施されます。
誰でも、どこでも、時間をかけず、気軽に参加できます。防災について考え、話し合い、実践するきっかけとして、皆さんぜひご参加ください。

▽実施日時
2月16日(金) 11時
▽場所
各訓練参加者が訓練時刻にいる場所（家庭、職場等）
▽訓練内容
訓練時刻になりましたら、3つの安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を約1分間実践してください。
※参加には事前にお申込みが必須です。詳細については、福

心の健康相談

島県危機管理課ホームページをご覧ください。
☎☎ 福島県危機管理課
024(521)8651
<http://www.pref.fukushima.jp/sec/0101a/>
相双保健福祉事務所では、様々な心の問題でお困りの方

自動車の登録・検査 の手続きはお早めに

自動車の登録・検査手続は、毎年3月に集中し、窓口や車検場が大変混雑します。
名義変更や住所変更、廃車、車検などの手続は2月中に行うなど、できるだけ早めに済ませてくださいようお願いいたします。
☎☎ 東北運輸局福島運輸支局（福島市吉倉字吉田54）
登録・検査関係
050(5540)2015

▽日時
3月7日(水) 14時～16時
▽場所
相馬市保健センター
(相馬市中村字大手先44-3)
☎☎ 相双保健福祉事務所障がい者支援チーム
0244(26)1132

またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。
自分一人で悩まず、気軽にご相談ください。秘密は厳守します。
※相談は無料です。事前にお申込みください。

ここから下は広告です。



室内装飾全般 (有)ワタナベ装商

代表取締役 渡部 寛

浪江事務所 〒979-1512
浪江町大字北幾世橋字中谷地31
TEL 0240-23-6821
原町事務所 〒975-0015
南相馬市原町区国見町2丁目87-3
TEL 0244-26-9773
FAX 0244-26-9774

環境省からのお知らせ

被災家屋等解体に係る申請受付 **終了**のお知らせ
(帰還困難区域を除く)

環境省で実施している被災家屋等の解体申請の受付は、

平成30年3月30日

で終了となります。

申請期間の延長はありません。被災家屋解体を希望される方は、平成30年3月30日までに被災家屋解体または家屋被害調査の申請をしてください。
※平成30年3月31日以降、被災家屋解体申請はできません。

【建物解体の留意点】

- 付属建物（倉庫、納屋、店舗、ブロック塀等）のみの解体も可能です。
※付属建物の場合、り災証明書は不要です。
- 解体申請後のキャンセルは可能です。

家屋被害調査の申請・相談

浪江町役場住民課税務管理係
TEL 0240(34)0223
平日8時30分～17時15分
(土・日・祝日・年末年始を除く)

家屋等の解体に関する問合せ先

環境省 福島地方環境事務所浜通り北支所
TEL 0244(26)9912
平日8時30分～17時15分
(土・日・祝日・年末年始を除く)

個別回収の申込みはお早めに
(帰還困難区域を除く)

浪江町内の自宅で片付けをした際に出た粗大ごみ等の回収（個別回収）を実施しています。年度末は申込みが集中し、大変混み合うことが予想されます。申込みから回収までに相当な日数を要する場合がありますので、ご希望の方はお早めにお申込みください。

回収申込み先

環境省事業受託会社 有限会社佐洋運輸
TEL 0120(103)726
平日8時～17時
FAX 0120(503)726
24時間受付

【被災家屋解体申請先】

株式会社高島テクノロジー 被災建物解体受付窓口

- 二本松窓口
TEL 0120(603)016
受付時間 平日8時30分～16時30分
二本松市北トロミ573
(浪江町役場二本松事務所隣)
- 南相馬窓口
TEL 0120(664)123
受付時間 平日9時～17時
南相馬市原町区錦町一丁目132-1
レスディビル2階（原ノ町駅東口）
- 浪江町役場本庁舎窓口
TEL 0120(770)443
受付時間 平日8時30分～17時
浪江町大字幾世橋字六反田7-2
(浪江町役場本庁舎1階西側)

土・日・祝日を除く

- 参加企業
福島県の企業100社以上参加
- 参加企業
一般社団法人キャリア支援機構
- 福島会場
TEL 024(941)1711
- 開催日時
3月8日(木) 10時～16時
- 会場
ビッグパレットふくしま（郡山市南二丁目52番地）
- 参加企業
福島県内に就業場所があり、参加対象学生を正社員として採用する計画のある事業所
- ※福島会場では当日、J.R郡山

ふくしま大卒等
就職ガイダンス

平成31年3月新規大学等を卒業予定の方を対象とした就職支援策として、福島労働局および福島県の主催により「ふくしま大卒等就職ガイダンス」を開催します。参加費無料。事前申込みは不要です。ぜひご参加ください。

東京会場

開催日時
3月2日(金) 10時～17時
会場
池袋サンシャインシティ文化会館（東京都豊島区東池袋3-1-1）

子育て支援サイト
「ぱぱ・ままだんごサイト」
を開設しました

福島労働局では、子供の病気などに関する情報を提供する「ぱぱ・ままだんごサイト」を開設しました。このサイトでは、①小児科専門医の立場から、子育てをするパパ・ママへ、子育てにおいて特に気を付けてほしいことなどのメッセージ②子育てパパ・ママが知りたい、子供の病気やけがについての医療関連情報、相談先情報、育児関連制度情報の提供などを掲載しています。サイトへは、「福島労働局パパママ応援サイト」で検索してください。

浪江町メールマガジンの登録はお済みですか？

浪江町のホームページはほぼ毎日更新されています。最新の行政情報やイベント情報が、リアルタイムで閲覧できますので、インターネット接続が可能な方は定期的な確認をお勧めします。また、ホームページ更新情報を一覧にしてメール配信するサービス（浪江町メールマガジン）も提供しています。こちらもぜひご利用ください。

浪江町ホームページ

http://www.town.namie.fukushima.jp/
浪江町メールマガジンの登録はこちらから
http://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/2/63.html

浪江町タブレットをお持ちの方には自動的に配信されます。
メールマガジン → Gmail

「つながろうなみえ」
ご存知ですか？

浪江町が運営する公式フェイスブックページ「つながろうなみえ」は、町民の皆さんだけでなく全国の「浪江サポーター」向け情報コミュニティです。様々なイベントの事前告知や写真つきレポートのほか、新聞各紙に掲載された浪江町民の紹介記事へのリンクなどがリアルタイムでご覧いただけます。フェイスブックのアカウントを持っていない方でも、インターネットに接続すれば閲覧可能です。ぜひご利用ください。

浪江町公式フェイスブックページ
「つながろうなみえ」

http://www.facebook.com/tsunagaro.namie

企画財政課情報統計係 TEL 0240(34)0241

ここから下は広告です。

地元で30年の、ビル・ハウスクリーニングの会社です。

ビルクリーニング ハウスクリーニング 空家・空き地管理

有限会社 マルイ装美
TEL 0294-87-6413
info@emptybase.com
HP http://emptybase.com

創業40年地元の石材店(浪江町津島地区)
現在、大玉村にて事業を再開しています。

末永石材工業
TEL 0243(24)5931 FAX 0243(24)5932

お墓のことでお悩みの方ぜひ相談下さい
新しいお墓、古いお墓の解体行っています。

住所 福島県安達郡大玉村大字荒原敷16-1 代表 末永 一郎 携帯080-1843-9129

なみえタブレット 通信

◆「なみえチャンネル」をお楽しみください！

～タブレットチームが浪江の「今」をお届けします～



浪江に関わる情報を分かりやすく動画で伝える「なみえチャンネル」をご存知ですか？イベントの告知やレポート、町内で働く人の紹介など、10分程度の番組を毎週水曜日（17時更新）に、なみえ新聞内で配信し、浪江の「今」を動画ならではの空気感でお伝えしています。

いつもご覧になっている方も、そうでない方も、ぜひ「なみえチャンネル」をご覧ください！

「なみえチャンネル」を見る方法

なみえ新聞

おもしろ

なみえチャンネル

「なみえチャンネル」へのご意見やご感想、取材のご依頼などありましたら、メールまたはお電話にてお問合せください。

☎ 企画財政課情報統計係 ✉ namie12030@town.namie.lg.jp ☎ 0240(34)0241

◆第1回「なみえチャンネル」知ってるつもり？クイズの結果発表

平成29年12月11日から22日までの期間に実施したクイズに、165名の方から回答をいただきました。ご回答いただいた皆さまありがとうございました。

クイズの正解者は89名。なかなか難しい？問題だったでしょうか。これを機にぜひ「うけどん」のことをもっと知っていただければと思います。

■クイズ

浪江町タブレットキャラクター「うけどん」は、何の妖精でしょうか？

A.カモメ B.松 C.お米

■正解

C.お米

ちなみに、カモメは浪江町の町の鳥、松は町の木として制定されています。なみえ新聞では今後もクイズやアンケートなど実施することがあります。お見逃しなく！



うけどん

請戸川の鮭をイメージした帽子、いくらをイメージした髪の毛、大堀相馬焼のどんぶりに入った小さな女の子

※商標登録申請中

◆「なみえ新聞」は、パソコンや iPhone・スマートフォンでも見ることができます。

【パソコン】の方

下記 URL をブラウザに入力
<https://news.namie-tablet.jp/>

【iPhone】の方

下記 URL をブラウザに入力
<https://news.namie-tablet.jp/>

【スマートフォン】の方

Play ストアで「なみえ新聞」と
入力してアプリをダウンロード



QRコード
なみえ新聞



QRコード
Play ストア

タブレットに関する
お問合せ

浪江町タブレットサポートセンター ※通話料無料

☎ 0800(919)3287 (平日9時～17時15分)

☎ 企画財政課情報統計係 ☎ 0240(34)0241

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」 福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

職場体験実習の説明会開催



～大人のインターンシップは、いかがですか？～
【無料】【予約不要】【個別対応】県内各地で開催
しています。

早く就職を決めたい！就きたい仕事に悩んでいる、未経験の仕事に一步が踏み出せない。そんな方は、ぜひ会場にお越しください。一人15分程度の個別対応です。最新情報は、ホームページまたはお電話でご確認ください。

就活ワークショップ ～求職者カフェ～



【利用無料】【県内3拠点】
適職診断、証明写真撮影、応募書類の作成サポート、面接アドバイス等、就職活動に役立つ情報をワークショップ形式で提供しています。

▶イベント情報

「はじめの一步」パソコン初心者講習会
※詳しくは各会場にお問合せください。

【いわき地区】

ニュータウンセンタービル
(いわき市中央台飯野4-2-4)

☎ 0246(28)8706

【南相馬地区】

南相馬ジャスコビル
(南相馬市原町区大木戸金場77)

☎ 0244(26)4307

【郡山地区】

内藤ビル3階(郡山市鶴見坦1-14-5)

☎ 024(926)1229

●利用可能時間 月～金曜日(祝日を除く)

10時～18時

福島県内への就職相談



就職活動についての悩みや不安を相談してみませんか？

働きたいけど一歩が出ない。働きたいけどプランクがある。一人で悩まず、ご相談ください。

【電話相談】【メール相談】【窓口相談】にて、専門の相談員が対応します。

▷電話 ☎0120(810)650

受付時間：
平日9時～12時、13時～16時30分

▷メール 専用フォーム
(URL <http://fkkyouyou.net/>) からメールを送付してください。※24時間受付

▷窓口 ※予約制
(フリーダイヤルにお問合せください)

共通事項

- 利用料・参加費無料です。
- 詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。

申・問 福島広域雇用促進支援協議会
福島統括窓口

(福島市中町4番20号みんなのビル202号)

☎ 024(524)2121 ☎ 024(524)2125

URL <http://fkkyouyou.net/>

「働きたいネット」で検索

●ホームページトップQRコード



ここから下は広告です。

水素水サーバー い～水 H₂ 販売及びレンタルを始めました！

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い～水 H₂」とは

「い～水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生産する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください！

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

わたしたちのまち

(平成29年12月末現在)

人	口	18,020人
男		8,767人
女		9,253人
世帯数		6,908世帯
住民課住民係	☎0240(34)0230	
居住人口		482人
居住世帯数		333世帯

※計上根拠…避難住民居、転入居、職員等、社会福祉協議会訪問等
 ☎総務課防災安全係 ☎0240(34)0229

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別) 親の名 住所

11月

安倍 清政 男 政憲・彰子 棚 塩

12月

熊谷 瑩 女 徹・なつみ 高 瀬

大竹 琉生 男 裕之・沙織 西 台

横山 芽音 女 貴大・千里 立 野

島田 琉叶空 男 勇・陽花 権 現 堂

横山 皓大 男 理・美里 棚 塩

志賀 葵 女 司・綾 井 手

小池 遥真 男 真太郎・相夏 権 現 堂

一條 里穂 女 好祝・由希 大 堀

菊地 葵 男 秀俊・葉津 請 戸

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名 年齢 住所

12月

今野 猛 81歳 津 島

林 誠 63歳 権 現 堂

佐藤 一郎 78歳 立 野

吉田 路子 86歳 室 原

添田 ミエ 82歳 権 現 堂

阿部 高士 73歳 川 添

大 浦 たつ子 97歳 苅 宿

齋 藤 史子 75歳 川 添

泉 田 正 81歳 中 浜

末 永 俊哉 64歳 川 添

佐 藤 口ク 88歳 津 島

瀬 賀 範真 68歳 津 島

木 幡 静子 85歳 樋 渡

武 内 良二 60歳 北幾世橋

大 友 啓 86歳 酒 田

吉 田 新庄 95歳 権 現 堂

鈴木 昭伊 84歳 室 原

松 本 義明 79歳 権 現 堂

米 澤 トヨ子 83歳 権 現 堂

久 野 國雄 94歳 高 瀬

避難状況 (12月31日現在)

都道府県	人数	対11/30	都道府県	人数	対11/30
北海道	69	-1	滋賀県	4	0
青森県	41	-1	京都府	32	1
岩手県	36	0	大阪府	62	0
宮城県	869	2	兵庫県	21	0
秋田県	49	0	奈良県	5	0
山形県	146	0	和歌山県	0	0
福島県	14,372	-14	鳥取県	0	0
茨城県	1,006	0	島根県	6	0
栃木県	479	2	岡山県	21	0
群馬県	147	-1	広島県	10	0
埼玉県	691	-2	山口県	0	0
千葉県	567	-3	徳島県	1	0
東京都	848	0	香川県	5	0
神奈川県	431	-1	愛媛県	13	0
新潟県	375	-2	高知県	5	0
富山県	15	2	福岡県	19	0
石川県	28	0	佐賀県	4	0
福井県	12	0	長崎県	11	0
山梨県	41	0	熊本県	6	0
長野県	51	0	大分県	5	0
岐阜県	15	0	宮崎県	10	0
静岡県	53	0	鹿児島県	7	0
愛知県	39	0	沖縄県	19	0
三重県	5	0	国 外	12	0

避難先を移動された方 町に帰還された方はご連絡ください

避難先を移動された方・町に帰還された方は「避難住民居」を提出してください。

※移動先が分らないと、町からの情報(広報紙、各種通知、お知らせ等)が届かなくなりますのでご注意ください。

◆避難住民居に関する問合せ◆

☎総務課 ☎0240(34)2111

消防署からのお知らせ

ヒートショックに注意!!

急激な温度変化による血圧の急変動などが身体に及ぼす影響のことをヒートショックといいます。

ヒートショックとは?

なぜ注意が必要なのか?

ヒートショックによる**心筋梗塞・脳梗塞・脳卒中・不整脈**のリスクは高く、軽い失神の場合でも浴室で滑って転倒し、頭を打つなどの危険が伴います。

お風呂でのヒートショック防止策!

- ①**脱衣所を暖房器具で暖める**
体の負担を減らすためには、環境(脱衣室、浴室)の温度差を減らすことがポイントとなります。
- ②**シャワーを高い位置に設置し、浴槽にお湯をはる**
シャワーで給湯することで、湯気が発生し浴室全体が暖まります。
- ③**湯温41℃以下にする** 熱いお湯はヒートショックの危険性を高めてしまいます。

消防署連絡先

浪江消防署 ☎0240(34)7360
 富岡消防署 ☎0240(25)2119

119

広報なみえの発送について

町で発行している広報なみえ(毎月1日)は、1居所につき1部送付しています。復興公営住宅への入居などに伴い避難先の変更があった方、これまで別々にお住まいだったご家族が同居するようになった方など、次に該当する場合にはご連絡ください。

- 同住所に広報紙が2部以上届いている
- 世帯分離などで広報紙が新たに必要になった(ご家族が別々の場所にお住まいの場合など)
- その他、広報紙の発送に関すること(広報送付者の宛名の変更など)

☎企画財政課情報統計係 ☎0240(34)0241

注意! ごみの出し方は、市町村によって違います

ごみの分別方法や出し方は、お住まいの市区町村により異なります。それぞれ決められたごみの出し方を遵守してください。また、買い物の時にエコバッグを持参してレジ袋をもらわないようにするなど、ごみの減量化・リサイクル(再利用)を日々の生活から心掛けましょう。

ここからは広告です。

不動産や住まいに関することなら何でもご相談ください

修繕リフォーム 新築工事 貸家・アパート 土地・建物相談

任せて安心!

お気軽にお問合せください
 総合建設業 一級建築士事務所 土地建物総合コンサルタント
needs 株式会社 ニーズ 0240-35-5833
 070-2022-6958
 浪江町役場北となり 福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田4-1

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課
☎03(5114)2125

原子力規制委員会が町内92か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。

*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 <http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	測定地点	1月1日	1月15日	
浪江	旧法務局	0.17	0.17	
	浪江町役場	0.06	0.06	
	権現堂集会所	0.17	0.17	
	新町ふれあい広場	0.08	0.08	
	浪江消防署	0.09	0.08	
	請戸川土地改良区	0.14	0.14	
	浪江小学校	0.11	0.11	
	JR浪江駅前	0.20	0.24	
	ふれあいセンター	0.28	0.27	
	中央公園	0.15	0.15	
	双葉地方森林組合浪江事業所	0.27	0.27	
	国玉神社	0.46	0.49	
	上ノ原配水場近傍	0.45	0.48	
	川添梁山会館	0.37	0.35	
	浪江中学校	0.33	0.32	
	南上ノ原町営住宅	0.30	0.30	
	中上ノ原町営住宅	0.24	0.23	
	しらうめ荘	0.18	0.17	
	樋渡牛渡集会所	0.31	0.31	
	高瀬浄化センター	0.13	0.13	
	丈六公園	0.37	0.36	
	高瀬多目的集会所	0.13	0.12	
	佐屋前公民館	0.33	0.34	
	いこいの村なみえ	0.29	0.30	
	幾世橋	幾世中継ポンプ場	0.18	0.19
		幾世橋集会所	0.09	0.09
		幾世橋消防屯所	0.11	0.11
町道小畑田菅田線交差点付近		0.10	0.11	
幾世橋小学校		0.10	0.10	
浪江町公民館幾世橋分館		0.07	0.07	
浪江浄化センター		0.15	0.14	
大字棚塩字北棚地内		0.14	0.11	
棚塩公園		0.11	0.11	
北棚塩総合集会所		0.07	0.07	
棚塩集会所		調整中	調整中	
大字棚塩字中畑倉地内		0.07	0.07	
請戸	大平山遊樂場	0.20	0.18	
	浜街道境松付近	0.17	0.17	
	大字請戸集会所	0.05	0.05	
	請戸小学校	0.11	0.10	
大堀	小丸多目的集会所	8.49	8.25	
	やすらぎ荘	7.96	7.87	
	井手多目的研修センター	1.96	1.90	
	末森中継ポンプ場	1.43	1.33	
	末森集会所	1.91	1.92	
	アクセスホームさくら	0.22	0.22	

地区	測定地点	1月1日	1月15日
大堀	田末消防屯所	0.49	0.48
	田尻集会所	0.21	0.20
	陶芸の杜おぼり	3.53	3.44
	大堀総合グラウンド	0.35	0.33
	大堀小学校	0.58	0.57
	小野田集会所	0.37	0.37
	谷津田集会所	0.18	0.17
	大字谷津田字乱塔前地内	0.73	0.75
	谷津田取水場入口	0.42	0.45
	酒井集会所	1.26	1.24
	室原田字平墓地	0.48	0.47
	室原北向集会所	1.47	1.47
	室原上組集会所	2.41	2.42
	家老集会所	2.74	2.65
	室原公民館	1.61	1.60
	上立野公民館	0.52	0.50
	刈野配水場	0.83	0.85
菊野	立野中多目的集会所	調整中	調整中
	下立野消防屯所	0.29	0.29
	浪江公民館刈野分館	0.79	0.75
	刈野小学校	0.30	0.29
	刈野公民館	0.50	0.48
	加倉運動公園	0.31	0.30
	福島県浪江ひまわり荘	0.43	0.38
	加倉集会所	0.32	0.31
	酒田集会所	0.34	0.35
	浪江高等学校	0.24	0.23
	西台消防屯所	0.12	0.14
	藤橋消防屯所	0.12	0.12
	大柿ダム管理事務所	0.81	0.80
	羽附集会所	0.25	0.26
	大字津島集会所	0.81	0.83
	浪江町立津島小学校	1.48	1.50
	浪江町立津島中学校	0.71	0.78
津島	福島県立浪江高等学校津島校	3.31	3.54
	下津島集会所	1.57	1.60
	大字下津島字大和久地内	3.30	3.45
	津島活性化センター	0.36	0.37
	南津島上集会所	1.70	1.76
	南下コミュニティーセンター	1.80	2.05
	赤宇木集会所	2.39	2.44
	葛久保集会所	2.39	2.66
	手七郎集会所	2.52	3.07
	大柿簡易郵便局(葛尾村営バス停脇)	4.48	4.35
昼曾根消防屯所	3.74	3.64	
沢先集会所	1.11	1.15	

自家消費の食品等の放射能簡易分析結果

健康保険課放射線対策係
☎0240(34)0261

町では、食品中の放射能を測る機器を備え、自家消費食品等の安全安心のため、放射性物質の測定を行っています。

12月の分析結果(浪江町役場本庁舎、二本松事務所受付合計)

区分	検体数	基準値以上検出された検体数	
		品名	最大値(Bq/kg) ^{※1}
野菜	25	0	
果実	34	ゆず	349
魚	0	0	
山菜、きのこ類	3	0	
米	0	0	
その他	5	0	
水(井戸水・湧水等)	5	0	
合計	72	4	

※1 基準値を超えた検体数が複数の場合は、数値の高いものを記載しています。
食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)
●一般食品……100 Bq/kg
●飲料水……10 Bq/kg
●牛乳……50 Bq/kg
●乳児用食品……50 Bq/kg
※容量不足となった検体の掲載は除いています。正確な測定をするために、食品であれば500グラム以上、水であれば2リットル程度必要です。
※帰還困難区域以外のものを受付けています。食品の簡易測定は、浪江町役場本庁舎および二本松事務所にて随時受付けています。ご希望の方は、お問合せください。

Dシャトル読取会・放射線相談会の開催について

町では、町内で居住している方、町内で活動されている方に、1日ごと、1時間ごとの積算線量が分かる「Dシャトル」の貸出しを行っています。
毎月第3金曜日に役場本庁舎において、専門家によるDシャトル読取会および放射線相談会を行っていますので、お気軽にご利用ください。
また、Dシャトルの詳しい結果は、本庁舎健康保険課および二本松事務所健康保険課に設置している専用の読取機で確認することができます。時間は、平日8時30分から17時までです。お気軽にお越しください。

開催日時	場所
2月16日(金) 10時~15時	浪江町役場本庁舎1階ホール
3月16日(金) 10時~15時	浪江町役場本庁舎1階ホール

健康保険課放射線対策係 ☎0240(34)0261

町内空間線量測定結果

総務課防災安全係
☎0240(34)0229

上記モニタリングポストが設置されていない箇所の空間線量測定結果をお知らせします。シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値	地区	測定地点	測定値
浪江	新町ゼンインレパン付近	0.11	請戸	請戸漁港	0.08	菊野	加倉ローソン付近	0.42
	常盤線陸橋東側	0.14		請戸小学校	0.10		藤橋字善明迫地内	0.09
	常盤線陸橋西側	0.26		中浜消防屯所付近	0.11		藤橋不動尊前	0.17
	川添字小丸田地内	0.52		両竹消防屯所付近	0.11		津島字水境地内	0.89
	国道6号高瀬交差点付近	0.08		小丸字赤下地内	1.59		津島字仲野作地内	2.37
	高瀬字小高瀬迫地内	0.31		小丸字三程地内	0.55		津島字谷津地内	1.15
幾世橋	貴布弥	0.14	大堀	畑川集会所	0.63	津島	上津島消防屯所	1.23
	北幾世橋字町尻地内	0.19		立野字根渡地内	0.44		浪江町役場津島支所	2.04
	北幾世橋字荒井前地内	0.09		酒田町営住宅	0.33		赤宇木字柳平地内	3.60
	棚塩字弥平迫地内	0.10		国道114号仙人沢トンネル南側	2.55		昼曾根字尺石地内	3.12
	浪江東中学校地内	0.10		室原字小萱地内	0.81			
	浪江にじいるこども園	0.10		室原字堀知木地内	0.97			
請戸	請戸橋南側	0.08	加倉ファミリマート付近	0.99				

*測定日は平成30年1月9日・10日・11日です。
※「浪江にじいるこども園」は平成30年1月より測定を開始しました。

弘前大学浪江町復興支援室から「第7回あっぷるサロン」開催のお知らせ

開催日時・場所 2月27日(火) 13時30分~15時

浪江にじいるこども園

(浪江町大字幾世橋字来福寺西39番地、浪江東中学校の南西部)

放射線の相談もできます。お気軽にご参加ください。(予約不要・参加費無料)

- メッセージカード作り 大切な人に感謝の気持ちを伝えるメッセージカードを手作りします。
- こども園の見学 園内を見学しながら放射線の測定結果をお伝えします。

弘前大学浪江町復興支援室(健康保険課内)
本庁舎 ☎0240(34)3657 (平日8時30分~17時15分)

浪江の こころ通信

・第80号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、町内全域に出されていた避難指示は、平成29年3月31日に「帰還困難区域」を除き解除されましたが、多くの浪江町民は福島県内外に分散避難をしています。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるため一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されています。

この“浪江のこころプロジェクト”は、町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

お詫びと訂正

「浪江のこころ通信第79号(広報なみえ平成30年1月号掲載)」に誤りがありました。心からお詫び申し上げます、次のとおり訂正いたします。
44頁 山田千鶴さん(権現堂)
●写真説明部分2行目
(誤)幼馴染の八橋久枝さん(正)幼馴染の八橋久江さん
●写真説明部分3行目・4行目を削る

再取材シリーズ

再会・浪江のこころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。

3・11から6年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。



「浪江のこころ通信／第80号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
「浪江のこころ通信」宛
FAX.0240(34)4593

井戸水・沢水等 飲用水の確保について

町は、避難指示解除に伴い、浪江町に帰還し居住する方で、震災以前に使っていた井戸水や沢水が枯れてしまい飲用水の確保にお困りの方を対象に、井戸の掘削を行います。

なお、上水道を使用していた方は、対象となりません。
詳細については、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

上水道をご利用の皆さまへ

平成27年7月より上水道の使用を希望される方から、随時開栓をしています。

開栓の際には、開栓届の提出をお願いしているところですが、すでに上水道を使用している方で、開栓届の提出がお済みでない方は、住宅水道課上水道係までご連絡ください。

また、開栓届を提出したかどうか分からない方は、お問合せください。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234

ゲルマニウム半導体検出器 による放射線測定結果

町が福島県に依頼して実施した、各水源のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	水源地	検査結果
浄水	12月19日	末端給水栓 (北幾世橋字北中谷地)	小野田取水場	不検出
		末端給水栓 (幾世橋字六反田)	谷津田取水場	不検出
		末端給水栓 (川添字中上ノ原)	大堀取水場	不検出
		末端給水栓 (西台字荒町)	苅野取水場	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムが持つ半導体(温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと)としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線(γ線)を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。

採水月日：平成29年12月13日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	苅野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1ml中100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
塩化物イオン	3.4 mg/l	5.6 mg/l	3.3 mg/l	3.2 mg/l	200 mg/l以下
有機物	0.3 mg/l未滿	0.3 mg/l未滿	0.3 mg/l未滿	0.3 mg/l	3 mg/l以下
pH値	6.9	7.6	7.7	7.6	5.8~8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常でないこと
色度	1度未滿	1度未滿	1度未滿	1度未滿	5度以下
濁度	0.1度未滿	0.1度未滿	0.1度未滿	0.1度未滿	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：(株)環境測定サービス

☎住宅水道課上水道係 ☎0240(34)0234



玉野 紘成さん(請戸)

取材者：認定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：11月22日

いろんな経験をこれからの人生に活かしていきたい

震災当時、小学6年生だった玉野さんは今年、大学1年生になりました。東北福祉大学に決めた理由は、3.11の経験を活かして人の役に立てる資格を取りたいと、社会福祉士を目指して大学生活を過ごしています。

第69号(平成29年3月号)に登場いただいた横山和佳奈さんとは請戸小学校の同級生。大震災と原発事故からの避難という大変な体験を礎に社会貢献を願う頼もしい若者にまた一人、出会うことができました。



▲「僕を見かけたら、また集まろうよ。連絡をください」とおっしゃっていました。

◆町内から南相馬市、福島市へ。さらに、県外へ避難
卒業式を次の週に控えたあの震災の時は、ホームルームの時間で教室にいました。全員がまず校庭に避難し、大平山に走って逃げました。山頂に待機していたのですが、しばらくして下に降りてみると、山の隣まで波が来ていて移動できない状況になっていました。でも、じっとしていても仕方ないので役場を目指そうということになり、動き始めました。紙芝居『請戸小学校物語』でもよく知られていますが、いわき市の運送会社の方にトラックの荷台に乗せていただき、役場へ無事に避難し、先に避難していた母と祖母に会えました。

母は、「役場の4階から請戸が津波にのみ込まれるのを見た」
◆友達も土地動もなく、つらかった千葉での日々
僕は千葉の中学校に入学しました。最初の頃は周りの人たちとうまく付き合っていたのですが、だんだん難しくなりました。同級生も先生もとても気を遣ってくれて、親切にしてくださいました。

が、その気遣いが重たくて、申し訳なくて、負担が大きかったです。例えば、ある時、震度3くらい地震が起これば、僕が卓球台の下に潜り込んだのを見て笑った同級生を、先生がきつく叱ったんです。似たような出来事が何度かありました。
中学2年生の時、両親の仕事のことが学校のこともあり、相馬市に引っ越しました。浪江と同じ浜通りで土地柄も一緒だし、言葉のイントネーションも同じで、やっと安心しました。近いうちに相馬市の山側に家が出来ます。海です。そばで暮らしてきた僕たち家族ですが、母が「ここまで波は来ない」と言っていて決まりました。

僕は浪江町に戻るのには無理だろうと思っていますが、産業があつて学校が再開し、ライフラインや病院、サンブラザみたいなお店などが整備され、町としてちゃんと機能するようになれば、帰る人は増えるのではないかなと思っています。

野球部の仲間を始め、友達と会う機会はあるのですが、まだ消息がわからない友人もいます。この記事を読んでもくれた友人から連絡があるとうれしいです。



木幡 遥香さん(権現堂)

取材者：東北圏地域づくりコンソーシアム 竹内
浪江町復興支援員宮城県駐在 村田
取材日：11月12日

陸上・砲丸投げに打ち込んだ中学生生活 全国大会で思わぬ再会が



▲最後に出場した大会の様子

北海道東部、オホーツク海沿岸の斜里町ウトロ地区で暮らしている木幡さん。

中学に入って本格的に始めた砲丸投げで全国大会に出場。そこで偶然、浪江の頃の知り合いと再会したお話をしてくださいました。

◆斜里での暮らし
小学3年生の時にウトロに来て、地区の小中一貫校に通っています。小学生はみんな複式学級の小さい学校です。生徒数が少ないので、先生も生徒もみんなお互いに知っています。運動会や文化祭も小中一緒、運動会は保育所も一緒にやっていきます。
家から学校までは2・5キロメートル程あります。急な坂道ばかりで、毎日そこを歩いているので、ウトロの子はみんな足が速くて持久力があります。
冬はスキューエアに雪靴で登校しています。来た当初は寒さの程度が全く分らず、普通の長靴を履いたり、ベンチコートを着たりしていたのですが、とても寒くて耐えられませんでした。浪江の頃は冬も普通の靴を履いていたので、びっくりしていました。
朝は、家の雪かきから始まります。玄関の扉が凍ってしまうので、お湯をかけて氷を融かしながら開けます。雪や風がとても強い日は、

学校も休みになってしまします。
◆陸上競技に打ち込んだ中学生生活
小学校の頃から陸上をやっていたのですが、浪江にいた頃はまだ2年生で部活に入れませんでしたが、斜里に来てからすぐに少年野球チームに入りました。すると野球をしている様子を陸上部に入らないかと勧誘してくれました。
陸上部に入った頃は四種競技をしていたのですが、砲丸投げで全国大会に出た先輩がいたこともあり、途中から砲丸投げを専門にするようになりました。
学校だと、平日、長くても2時間半しか練習できないので、毎週土曜日、網走の競技場まで1時間かけて通って練習していました。夏休みはほぼ毎日でしたので、母は送迎で大変だったと思います。
投げてでも走る練習はします。投げる時に早く動くことが大事なので、短距離をすく走ったり、タイヤを付けたロープを腰に巻いて走ったり、さらに、雪が降った外では練習できないので、階段を走ったり、体育館で筋トレをしたり、室内用の砲丸を使って練習したりしています。
◆全国大会で浪江の頃の知り合いと再会
北海道内の大会で標準記録を超えることができたので、中学3年生の今年は、8月に熊本で開かれた全国大会に出場してきました。

た。そこで、浪江の頃、幼稚園と小学校で一緒だった愛沢誠也君と偶然再会することができました。
最初は、誠也君が全国大会に出ていることは知りませんでした。オホーツク地区から出場した知り合いが800mに出ているので、その予選の結果をインターネットで見つけたら、たまたま彼の名前を見ていたので、親同士も知り合いましたので、連絡を取ってもらいました。熊本で会うことができました。こんな偶然あるのかとびっくりしました。震災後はお互いどこに住んでいるのかも分らず、すくく久しぶりでしたがお互い顔は覚えていました。お互いの親も再会を喜んでいました。
その後、9月に北海道ジュニア陸上選手権に出て、陸上部は引退しました。大会に出ると北海道各地のいろんな先生から声を掛けられました。陸上はなかつたと思います。しばらくは、学校のテストが多かったので勉強がメインになってきますが、それが終わったらまた練習を再開して、陸上を続けていきたいです。



▲全国大会で愛沢誠也さんと偶然の再会



畑中 武さん(中浜)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 中島
取材日：12月23日

いろんなことがありましたが、今はとても幸せです



▲ご自宅にて
仲睦まじい武さんとヤイさんご夫妻

第41号(平成26年11月号)に掲載された畑中さんは、86歳になられました。

津波で流された浪江のご自宅跡は堤防建設の用地となり、帰還できない状態に。また震災後は会津・東京で避難生活を送るなど苦労されましたが、現在はいわき市に建てた二世帯住宅で、奥様のヤイさん、息子さん夫婦、3人のお孫さんに囲まれ、元気にお過ごしです。

◆請戸小の広坂校長先生に感謝
震災当日、うちの家族は7人のうち5人が間一髪で津波から逃れ、九死に一生を得たんです。私たちが夫婦と息子のことは前にお話したので今回は省きますが、当時、請戸小学校に通っていた2人の孫は広坂校長先生のおかげで助かりました。「請戸の奇跡」と呼ばれているように、広坂先生がすぐに正しい判断をし、自ら生徒を背負って避難してくれたことで請戸小は全員が無事でした。おかげで、私の一番上の孫は今年成人を迎えることができ、二

◆孫たちの成長と浪江の絆
私は生まれも育ちも浪江で、船大工を生業にしております。自慢するわけじゃありませんが、35度の焼酎に漬けたものを朝晩、杯1杯ぐらいずつ飲んでます。おかげさまで今年86歳の誕生日を迎えることができました。震災・津波で家も家財も全て無くしましただが、今はとても幸せです。大平山霊園にお墓も作ったことも安心感につながっています。

◆孫たちの成長と浪江の絆
私が尋常小学校から中学校までの8年間、無欠席だったという話をしたら、孫は「おじいちゃんの記事を破る」と言っていて、それを実行したんです。そういう孫たちの成長を見るのが楽しみです。そして浪江の友人たちとも手紙のやり取りはずっと続いていて、心の支えになっています。私は時々、福島民報やNHKのラジオに原稿を投稿するんですが、「福島民報、見ましたよ」と連絡をいただいたことも。「浪江のこころ通信」も皆さんの近況が分かるので、毎号とても楽しみにしています。これからも浪江の絆を大事にし、家族に感謝し、健康に気をつけて明るく過ごしたいと思っています。



渡部 友綱さん(末森)

取材者：認定非営利活動法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：12月11日

仕事で「ありがとう」と言われる時が一番うれしい



▲国家資格である救急救命士を目指したいと将来の抱負を話してくださいました。

渡部さんは双葉地方広域市町村圏組合浪江消防署に勤務され、5年のキャリアを持つ消防士です。救急車で病人やけが人を病院に搬送することも多く、とてもやりがいのある仕事だとおっしゃいます。

震災の時は南相馬市原町区から山形県、福井県へと避難したため、浪江にいた頃の友達とはどうしても疎遠になってしまっているとか。この記事を通じて、そんな方々とのご縁が再びつながりますように。

◆避難先の福井県で高校3学年に転入、進学
東日本大震災が起きた日、僕は福島県立双葉高校の2年生でした。午後から野球部のパツティング練習を始めて間もなく、今までに経験したことのない大きな揺れに部員全員が地面に伏せました。その時は、逃げることも考えられませんでした。学校がすぐに避難所になり、近所の人たちが車椅子の方が集まってきた。津波警報が出たので先生の車で高台に避難することになり、僕たちも手伝いましたが、高齢者が多かったので何往復もしました。それから双葉中学校に避難しましたが、野球着のままだったので寒かったです。両親が迎えに来てくれたのは、結構暗くなってからでした。家は地震の被害はほとんど無く、レトルル

◆小さい頃から憧れた消防士になるために
高校卒業後、福井市内の専門学校に進学しました。震災前に怪我で救急車のお世話になった

トカレーをストープで温めて食べました。曾祖母と祖父、両親、妹2人の8人家族でしたが、国道114号の避難による渋滞を避けたいと、看護師をしている母の仕事の都合もあり、数日後に曾祖母と祖父母たちは親戚の所に、僕と妹たち、両親は南相馬市の母の実家に避難しました。1週間近くお世話になった後、山形県米沢市の体育館へ。何百人もの人たちが避難していましたが、毎朝散歩しながら方ソリンスタンドの様子を見に行き、父に連絡をして車に給油をしました。

双葉消防署浪江臨時庁舎には約30人が所属し、丸1日ごとの交替勤務。みんなでご飯を作ったり、筋トレなどをしたりしながら、バトという時に備えています。夜、パトロールをするのですが、明かりも無く、震災以前とは全く違う景色に悲しくなる時もあります。町に必要なものは、まず総合病院。高齢者のために一番大事だと思えます。町民の方々が一緒に楽しめる場所もできたいですね。

連絡先一覧

■浪江町役場本庁舎

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111 **FAX** 0240(35)5352

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
 二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243(62)0123 **FAX** 0243(22)0212

■福島出張所

〒960-8601
 福島市五老内町3番1号
 (福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 **FAX** 024(535)0753

■いわき出張所

〒970-8026
 いわき市平字堂根町1番地の4
 (いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 **FAX** 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
 南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 **FAX** 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)0254 **FAX** 0240(34)0264

■浪江町教育委員会

(本庁舎)
 〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)0253 **FAX** 0240(34)3659

(二本松事務所)

〒964-0984
 二本松市北ト口ミ573番地
TEL 0243(62)0301 **FAX** 0243(22)4231

■浪江町社会福祉協議会浪江事務所

〒979-1513
 双葉郡浪江町大字幾世橋字芋頭5-2
TEL 0240(34)4685 **FAX** 0240(35)5555

■浪江診療所

〒979-1592
 双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(23)6173 **FAX** 0240(34)2188

■仮設津島診療所

〒969-1404
 二本松市油井字大窪118番地
TEL 0243(24)1431 **FAX** 0243(24)1438



<http://www.town.namie.fukushima.jp/>

ここからは広告です。




客室のご案内

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
 主要アクセス
 JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
 〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
 TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機
 【富岡営業所】〒979-1151
 福島県双葉郡富岡町大字本岡字玉塚670
 TEL0240-25-8753/FAX0240-25-8783
 【本社】〒979-1504
 福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場企画財政課